kawamura

お客様保管用

品番：ECLG
ECL

EV COMPO 取扱説明書

第 2 版　2012 年 12 月

ライトシリーズ

このたびは、“EV COMPO ライトシリーズ（以下 EV COMPO）”をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本取扱説明書では電気自動車とプラグインハイブリッドを EV、コントロールボックス付き充電ケーブルを充電ケーブルと記載しております。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
本取扱説明書に記載されていない操作または取り扱いをされた場合、理由のいかんにかかわらず、事故や故障の責任は負いかねますので、ご了承ください。
また本取扱説明書は、大切に保管してください。

もくじ

1 お問い合わせ先
施工会社さまへのお願い
使用上のご注意
安全上のご注意

2 お手入れ
長期間使用しないとき
仕様・定格
各部の名称とはたらき

3 1．ご使用前に
ご使用前の確認事項や必要な準備の説明となります。

4 2．充電方法
正しい充電方法と定期点検の説明となります。

お問い合わせ先

河村電器産業株式会社

保証期間　お引渡し日より 1 年間

修理・お手入れなどのご相談は技術相談専用テレホンサービスまでご連絡ください。
また異常がある場合は、すぐに使用を中止してご連絡ください。

技術相談専用テレホンサービス　TEL（0561）- 86 - 8171

※承り時間は土・日・祝祭日・年末年始を除く、**AM 9 : 00 ～ PM 5 : 00** です。
下記はご連絡いただきたい内容です。

① お名前
② お電話番号
③ ご住所
④ 品　名（EV COMPO　ライト　電源スイッチ付き／電源スイッチなし）
⑤ できるだけ具体的な異常の状況　（例：鍵を紛失した場合は下記の鍵番号）
⑥ 商品お引き渡し日

本　社　〒 489 - 0071　愛知県瀬戸市暁町 3 番 86　TEL：（0561）- 86 - 8111

営業所所在地　弊社ホームページでご確認ください。　http://www.kawamura.co.jp

施工会社さまへのお願い　施工完了後は、下記に連絡先を記入してください。
また本取扱説明書とともに施工説明書を使用者さまへお渡しください。

ご購入店名 または 施工会社名	
TEL　（　　）　－	
鍵番号	お引渡し日　年　月　日

使用上のご注意

必ず、お守りください

ご使用、保守・点検にあたってのお願いです。
以下を必ずお読みいただき、お守りください。
- ご使用の際は取扱説明書にしたがって、正しい取り扱いをしてください。
- 本製品の仕様は国内向けとなっております。
  海外ではご使用いただけません。
- 内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、ご指摘くださるようお願いいたします。
- 本取扱説明書に記載されている仕様をはじめとする各事項は、予告なく変更することもございます。
  あらかじめご了承ください。
  また最新の取扱説明書は弊社ホームページよりご覧いただけます。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって生じた故障など、当社は一切その責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

必ず、お守りください

お使いになる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害は次のように想定されます。
それぞれの表示と意味を区別して、説明しています。

⚠ 警告	死亡または重傷の発生が想定される内容です。
⚠ 注意	中程度の障害や軽症の発生または物的損害のみが想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の絵表示で区別して、説明しています。

⃠	してはいけない禁止している内容
❗	必ずしなければならない強制の内容

⚠ 警告

保守・点検時は

⃠
- 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。
- 活線工事はしないでください。
  感電や短絡による人身事故の恐れがあります。

異常・故障時は

❗
- 煙が出たり、変な臭いや音がしたり、過熱、発熱したときはすぐに使用を中止して
  お買い求めの販売店、または技術相談専用テレホンサービスにご連絡ください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。

修理・再設置時は

❗
- 本製品の修理、再設置は、お買い求めの販売店、技術相談専用テレホンサービスに
  ご連絡ください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。

ご使用・お手入れ時は

⃠
- 本製品を自分で分解、改造または修理して使用しないでください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
- ぬれた手で差込プラグを抜き差ししないでください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
- 本製品の内部に液体をかけたり、異物をいれないでください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
- 定格容量を超えて使用しないでください。
- ケーブルの延長や変換アダプターは使用しないでください。
- EV 充電以外に他の目的で使用しないでください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
- 破損するようなことはしないでください。
  破損しているときはお買い求めの販売店に修理の依頼をしてください。
- 本製品の上に乗ったり、ものを置いたり、ひっかけたりしないでください。
  キズがつくことがあります。また故障の原因となります。
- 小さなお子様だけで使用しないでください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。

❗
- 電源スイッチなしタイプ（ECL）の場合、別途設けたスイッチなどの
  安全装置の電源を「切」の状態で操作をおこなってください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。

⚠ 注意

ご使用・お手入れ時は

⃠
- ケーブルホルダーには、充電ケーブルのケーブル以外をひっかけないでください。
  故障や誤作動の原因となります。
- 電源プラグの栓刃が変形、破損しているプラグは使用しないでください。

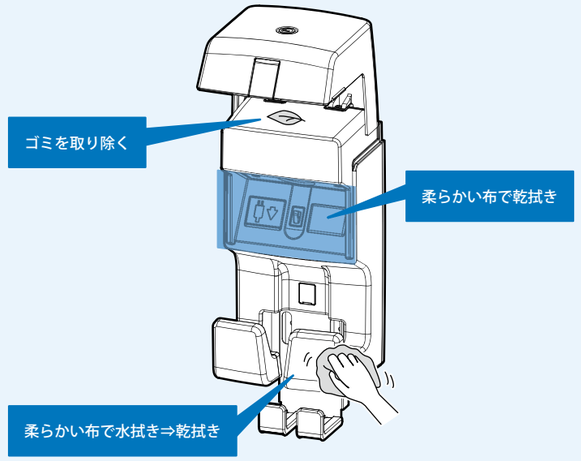
❗
- 取り扱いはていねいにおこなってください。
  落としたり、ぶつけたり、強いショックをあたえないでください。
  故障や誤作動の原因となります。
- 電源プラグはしっかり奥まで差し込んでください。
- 定期的に清掃し、ゴミや落ち葉を取り除いてください。
  虫などが侵入し、故障や誤作動の原因となります。
- 充電完了後は、充電ケーブルを取り外しご自宅など安全な場所に保管してください。
- 本製品の上部に別の機器を設置する場合は、本体上部 200 ㎜以上、
  本体正面は充電操作が可能なスペースをあけて設置してください。
  ドアが 90 度開放されるため、上部に障害物があるとドアが開かなくなります。

お手入れ

定期的におこなってください

EV COMPO のお手入れのしかたです。　**お手入れのときは必ず充電を停止してください。**

- **外面はぬれた柔らかい布で拭いて、汚れを落としてから、柔らかい布で乾拭きしてください。**
- **内部は柔らかい布で乾拭きしてください。絶対にぬれた布は使用しないでください。**
- **コンセントやスイッチ類のゴミを取り除いてください。**



ご注意　アルコールやベンジン、シンナーなどは
変質、変色、変形の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

長期間使用しないとき

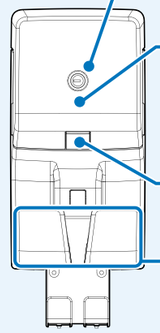
長期間使用しないときは下記を必ずおこなってください。

① 電源スイッチを「切」にする	⇒『各部の名称とはたらき』参照
② 充電ケーブルを取り外す	⇒『各部の名称とはたらき』参照
③ EV COMPO の掃除をする	⇒『お手入れ』参照
④ EV COMPO を施錠する	⇒『各部の名称とはたらき』参照

仕様・定格

項　目		仕　様	
名　称		EV コンポ（ライト）	
タイプ		電源スイッチ付き	電源スイッチなし
品　番		ECLG	ECL
定　格		1φ2W　AC 200V　20A（連続定格 16A）	
キー		シリンダー錠	
保護等級		IP44 準拠	
ケース材質		樹脂製	
寸　法（㎜）		H 402 × W 170 × D 142	
重　量		2 kg	
用　途		屋外用　壁掛型	
収納品	EV 充電用コンセント（200V）	1	

各部の名称とはたらき



① シリンダーキー

付属のキーをシリンダーキーに差し込み、90 度まわします。
シリンダーキーが縦のときは施錠、横のときは開錠となります。

施錠　開錠

② ドア

ドアの両端にある突起部を持ち、ドアを開閉します。

ご注意　**ドアを開閉するときは、必ず突起部を持ち、手を挟まないよう、十分にご注意ください。**

③ スモールドア

差込プラグ挿入時に開閉します。

④ ケーブルホルダー

ケーブルをひっかけることができます。
ケーブルの取り扱いについては、充電ケーブルの説明書をご確認ください。

ご注意
- **長期間使用しない場合は、取り外し、安全な場所に保管してください。**
- **充電時に巻きつけて使用しないでください。火災や事故の原因となります。**

【ドアを開けた状態】

⑤ EV 充電用コンセント　（以下 充電コンセント）

EV の差込プラグを接続します。
適用するプラグは EV 充電用 20A 250V 専用です。
※他の差込プラグは絶対に使用しないでください。

EV 充電用差込プラグ（20A 250V）

ご注意　**充電コンセントに触れるときは、電源が必ず「切」になっていることを確認してください。**

⑥ 電源スイッチ（ECLG のみ）

電源を「入／切」します。
※電源の状態はスイッチの表示で確認できます。

「入」 入 コンセント 機器の電源をＯＦＦしスイッチを操作する ⟷ 切 コンセント 機器の電源をＯＦＦしスイッチを操作する 「切」

ご注意　**充電のとき以外は、電源が必ず「切」になっていることを確認してください。**

⑦ リリースボタン

差込プラグを充電コンセントから取り外すときに使用します。

ご注意
- **差込プラグに触れるときは、電源が必ず「切」になっていることを確認してください。**
- **リリースボタンを押すときは、差込プラグをしっかり持ち、落下させないようご注意ください。**

⑧ コントロールボックス固定金具　（以下 固定金具）

充電ケーブルのコントロールボックスサイズにあわせて固定位置を調節することができます。
充電時はコントロールボックスを固定してください。

ご注意　**固定金具は充電時に使用してください。また充電完了後は、充電ケーブルを取り外し、安全な場所に保管してください。**

その他の付属品

施錠キー　×２
取扱説明書（本紙）
施工説明書

※本製品には充電ケーブルは付属されておりません。お客様でご用意いただくものとなります。
※図の EV COMPO は電源スイッチ付きタイプ（ECLG）です。

1．ご使用前に

ご確認いただくこと

はじめてお使いになるときは、ご使用前に以下をご確認ください。

① 付属の施錠キーで開錠・施錠することができる

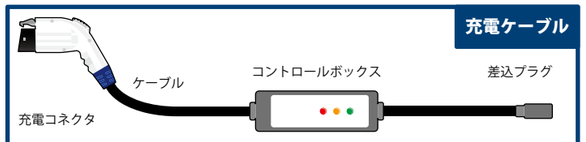
開錠・施錠は『各部の名称とはたらき』をご参照ください。
開錠・施錠ができない場合は、施錠キーとシリンダーキーのまわりに記されている鍵番号が同一であるかご確認のうえ、お買い求めの販売店までご連絡ください。

② 本取扱説明書または施工説明書に鍵番号が記入されている

『お問い合わせ先』に鍵番号が記入されているかご確認ください。
記入がない場合は、施錠キーとシリンダーキーのまわりに記されている鍵番号をご記入ください。鍵を紛失した場合に必要となります。

ご準備いただくこと

EV に付属されている充電ケーブルが必要です。

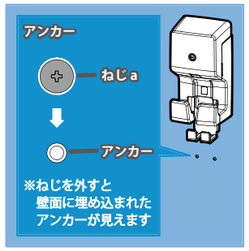


EV COMPO は、充電時にコントロールボックスを固定できます。
車種によって固定金具の位置はことなります。
ご使用前に以下の方法で、固定金具をコントロールボックスのサイズに調節してください。

固定金具固定方法

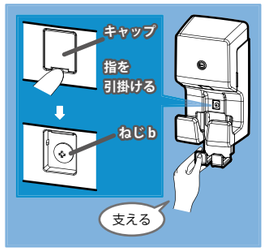
1 アンカーのねじ a を取り外す

アンカーに仮留めされている
ねじ a を取り外します。
※取り外したねじ a は、固定に必要です。
紛失しないよう、ご注意ください。



2 ねじ b を取り外す

① 本体中央にあるキャップの
下部の隙間に指をひっかけ、
キャップを取り外します。
② 固定金具を支えながら、
本体中央のねじ b を取り外します。
※取り外したねじ b とキャップは、
本体の固定に必要です。
紛失しないよう、ご注意ください。



この先の手順は車種によってことなります

プリウス PHV，LEAF，i-MiEV の場合

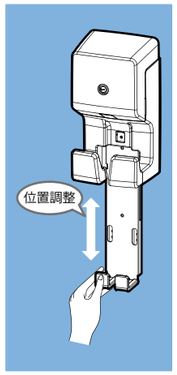
2012 年 12 月現在の推奨位置

※車種により固定する位置がことなります。

3 固定金具を固定する位置にあわせる

① 固定金具を下に引き出します。
② 下表で固定金具の位置を確認し、
固定金具のねじ穴の位置をあわせてください。

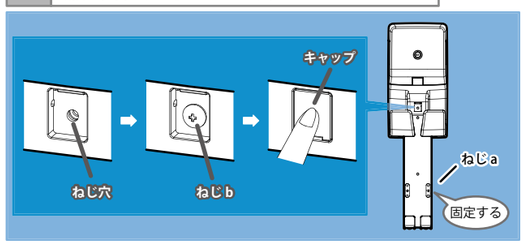
車　種	プリウス PHV	LEAF 2012年11月モデルチェンジ 以前	LEAF 2012年11月モデルチェンジ 以降	i-MiEV
ねじ穴	● ○ ○	○ ● ○	● ○ ○	○ ● ○
	上から 1 個目	上から 2 個目	上から 1 個目	上から 2 個目



4 ねじで固定する

① 固定金具の上部をねじ b で締め付けて本体に固定、キャップをはめます。
② 固定金具の下部をねじ a で締め付けてアンカーに固定します。

ご注意　ねじ a，b をしっかりと締めて固定金具を固定していないと破損や怪我をする恐れがあります。



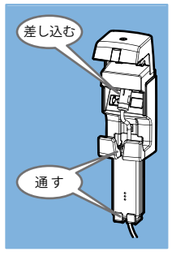
プリウス PHV，LEAF，i-MiEV 以外の車種の場合

2013 年 1 月以降にモデルチェンジをしたプリウス PHV，LEAF，i-MiEV の場合

※左記以外の推奨位置は弊社ホームページ（http://www.kawamura.co.jp）より
最新の取扱説明書でご確認ください。

3 充電ケーブルを取り付け、固定金具を固定する位置にあわせる

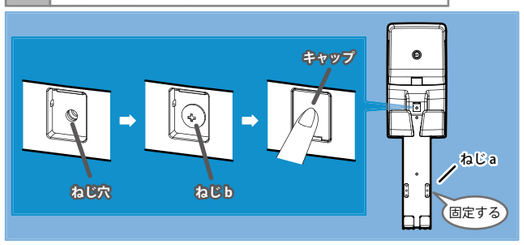
① 固定金具を下に引き出し、ドアを開けます。
② 充電ケーブルの差込プラグ側のケーブルは
ケーブルホルダーの間に通して上に引き上げ、
充電コネクタ側のケーブルは固定金具下部の
隙間に通してください。
③ 充電コンセントを差込プラグに
「カチッ」と音がするまで差し込みます。
④ コントロールボックスが固定される位置に
あわせてください。



4 ねじで固定する

① 固定金具の上部をねじ b で締め付けて本体に固定、キャップをはめます。
② コントロールボックスから手を離した状態でコントロールボックスが固定金具に保持されているか確認してください。
コントロールボックスが保持されていない場合は、再度位置を確認してください。
② 固定金具の下部をねじ a で締め付けてアンカーに固定します。

ご注意
・ねじ a，b をしっかりと締めて固定金具を固定していないと破損や怪我をする恐れがあります。
・コントロールボックスがしっかりと保持されていない場合、破損や怪我をする恐れがあります



2．充電方法

以下の手順で充電してください

STEP1 充電の開始

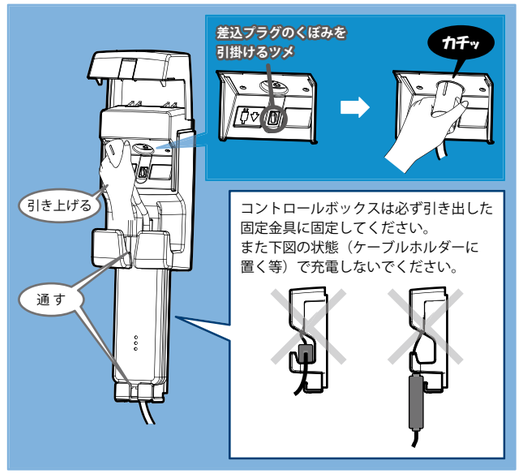
1 キーを開錠、ドアを開けて電源を確認

ドアを開け、電源スイッチが「切」になっていることを確認します。
※電源スイッチの状態は『各部の名称とはたらき』を参照

ご注意　ドアを完全に開けない状態で操作をおこなうと突風などにより、ドアが閉まり怪我をする恐れがあります。

2 充電ケーブルを取り付ける

① 差込プラグ側のケーブルをケーブルホルダーの 間に通し、上に引き上げます。
② 充電コネクタ側のケーブルを固定金具下部の隙間に通してください。
③ 差込プラグを充電コンセントにまっすぐ「カチッ」と音がするまで差し込みます。



ご注意
・差込プラグは必ず奥までしっかり差し込んでください。
発熱、発火の原因となります。
・差込プラグを奥までしっかり差し込んでいない場合、
ドアが閉まりづらくなることがあります。

3 充電コネクタを充電口に差し込む

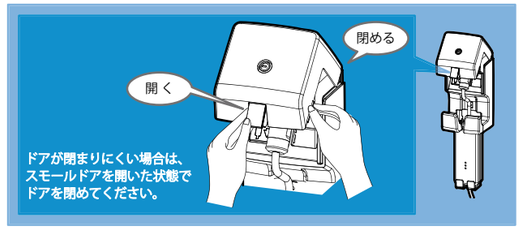
充電コネクタを EV の充電口に差し込みます。
※差込方法は EV の取扱説明書をご覧ください。

4 電源スイッチを「入」にする

電源スイッチを押して「入」にします。
※電源スイッチの状態は『各部の名称とはたらき』を参照

5 ドアを閉めて、キーを施錠、充電を開始する

ドアを閉め、EV の取扱説明書にしたがって充電を開始します。
車種によって充電方法がことなる場合があります。
必ず車両側の取扱説明書にしたがってください。
※充電が完了するまでドアを開けないでください。



ご注意
・充電ケーブルの盗難や第三者からの操作を防止するため、
EV COMPO から離れるときは、必ず施錠をおこなってください。
・ドアを閉める場合はキーが開錠位置になっていることを
確認してください。

STEP2 充電完了後の片付け

1 充電完了を確認

充電が完了したことを確認します。
※EV の取扱説明書をご覧ください。

2 ドアを開けて、電源スイッチを「切」にする

ドアを開けて、電源スイッチを押して「切」にします。
※電源スイッチの状態は『各部の名称とはたらき』を参照

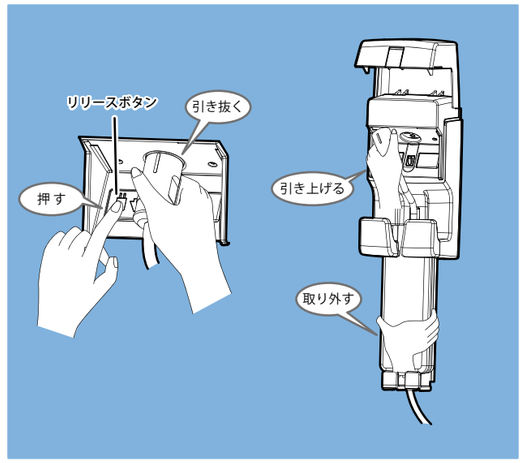
ご注意　ドアを完全に開けない状態で操作をおこなうと突風などにより、ドアが閉まり怪我をする恐れがあります。

3 充電コネクタを抜く

充電コネクタを EV の充電口から抜き取ります。
※抜取方法は EV の取扱説明書をご覧ください。

4 充電ケーブルを取り外す

① リリースボタンを押した状態で、差込プラグを下に引き抜きます。
② コントロールボックスは、差込プラグを上に引き上げ、
コントロールボックスの下部を持ち、取り外します。



5 ドアを閉め、キーを施錠、充電ケーブルを片付ける

① ドアを閉めて、施錠します。
② 充電ケーブルを片付けてください。

ご注意
・充電ケーブルの盗難や第三者からの操作を防止するため、
EV COMPO から離れるときは、必ず施錠をおこなってください。
・充電完了後は充電ケーブルを取り外し、
安全な場所に保管してください。

定期的に点検をおこなってください

EV COMPO の点検のしかたです。

**点検をおこなう場合は、
必ず電源スイッチが「切」になっていることを確認してください。**

通常の点検では右記の事項をご確認ください

① コンセントやスイッチ類がゴミなどの異物により塞がれていませんか？
⇒異物を取り除いてください。

② 内部に水の浸入はありませんか？
⇒内部に浸入した水を布で拭きとってください。

※通常の点検とは別に定期的に電気工事店に点検（有償）を依頼してください。

kawamura

お客様保管用

品番：ECLG
ECL

EV COMPO 施工説明書

第 2 版　2012 年 12 月

ライトシリーズ

このたびは、“EV COMPO ライトシリーズ（以下 EV COMPO ）”をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本施工説明書では電気自動車とプラグインハイブリッドを EV 、コントロールボックス付き充電ケーブルを充電ケーブルと記載しております。
施工前にこの施工説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本施工説明書に記載されていない取り付けまたは取り扱いをされた場合、理由のいかんにかかわらず、事故や故障の責任は負いかねますので、ご了承ください。
また本施工説明書は、別紙『 取扱説明書 』とともに大切に保管してください。

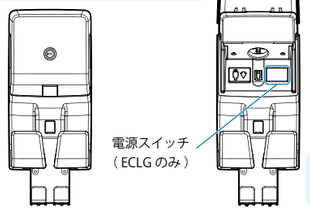
施工前に

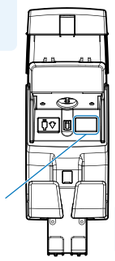
必ず、お守りください

施工前に丁寧に開梱し、次の点をお確かめください。
異常がございましたら、購入元にご連絡ください。

（1）輸送中の事故などにより、製品が破損していないかお確かめください。
（2）開梱したときに水濡れがないことを確認し、お使いください。
（3）下記のものが入っているか、仕様がご要求のものと一致しているか、お確かめください。

EV COMPO
［電源スイッチ付き（ELCG）］
または
［電源スイッチなし（ELC）］





施錠キー

× 2

※施錠キーは、本体フレーム中央に貼付されています。
P.3『① 本体の取り外し』で本体を取り外し、ご確認ください。

施工説明書（本紙）

取扱説明書

お問い合わせ先

河村電器産業株式会社

技術相談専用テレホンサービス　TEL（0561）- 86 - 8171

※承り時間は土・日・祝祭日・年末年始を除く、**AM 9 : 00 ～ PM 5 : 00** です。

本　社　〒 489 - 0071　愛知県瀬戸市暁町 3 番 86　TEL：（0561）- 86 - 8111

営業所所在地　弊社ホームページでご確認ください。　**http://www.kawamura.co.jp**

施工会社さまへのお願い　施工完了後は、下記に連絡先を記入してください。
また本施工説明書とともに取扱説明書を使用者さまへお渡しください。

ご購入店名 または 施工会社名	
TEL　（　　）　－	
鍵番号	お引渡し日　年　月　日

施工上のご注意

必ず、お守りください

施工にあたってのお願いです。
以下を必ずお読みいただき、お守りください。

- 施工説明書にしたがって、施工をおこなってください。
- 施工説明書は大切に保管してください。
- 本施工説明書に記載されている仕様をはじめとする各事項は、予告なく変更することもございます。あらかじめご了承ください。また最新の施工説明書は弊社ホームページよりご覧いただけます。

安全上のご注意

必ず、お守りください

お使いになる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため、
必ずお守りいただくことを説明しています。
施工前にをよくお読みください。

■誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害は次のように想定されます。
それぞれの表示と意味を区別して、説明しています。

⚠ 警告	死亡または重傷の発生が想定される内容です。
⚠ 注意	中程度の障害や軽症の発生または物的損害のみが想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の絵表示で区別して、説明しています。

⃠	してはいけない禁止している内容
❗	必ずしなければならない強制の内容

⚠ 警告

⃠
■ 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

❗
■ 内線規程等の法規を遵守して正しい工事をおこなってください。
■ 工事・点検時は主幹ブレーカを必ず切ってください。
感電や短絡事故の恐れがあります。
■ 正しい配線工事をしてください。
誤結線があると発火、感電、故障の原因となります。
■ 配線は適合した電線・圧着端子および圧着工具を使用してください。
発熱、火災の恐れがあります。
■ 接地線は接地端子に確実に接続してください。
接地工事に不備があると、感電の恐れがあります。

⚠ 注意

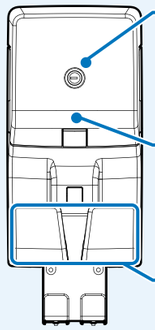
■ 設置環境は下記条件でご使用ください。
下記条件以外の特殊な環境にてご使用される場合は、設置前に弊社へご相談ください。
特殊な環境で使用した場合、性能や機能を損なう恐れがあります。

設置場所	屋外用　壁掛型
標　高	2000m 以下
周囲温度	－10 ～ 40℃かつ、24 時間の平均値 35℃以下

- 結露は内部機器に影響のない程度とする
- ブレーカの操作が容易にできる場所
- 氷雪によりドアの開閉に影響がでない場所
- 盤に対して、外部に起因する振動がない場所
- 周囲の空気の塵埃、煙、腐食性・可燃性の気体、蒸気および塩分による汚染が発生しない場所

❗
■ 電源・負荷の配線は相・線式・電圧・容量をご確認のうえ、施工してください。
発熱、火災、故障の原因となります。
■ 電源側、負荷側等の表示があるブレーカの負荷側には電源をつながないでください。
発火、感電、故障の原因となります。
■ ブレーカの負荷側回路で短絡事故が起きた場合は、ブレーカの取り替えをしてください。
■ キャビネットへの通線穴加工時、内機に切粉やゴミがかからないよう養生の処理をしてください。
切粉やゴミがかかると感電、故障の原因となります。
施工後は切粉やゴミを完全に除去してください。
■ 盤内に虫（ゴキブリ・アリなど）の侵入の恐れがある貫通部には、防虫対策をおこなってください。
虫（ゴキブリ・アリなど）が侵入すると感電、故障の原因となります。
■ キャビネットを堅牢に取り付けてください。
盤の自重により壁面から脱落する恐れがあります。
■ 水の浸入の恐れがある貫通部には、防水処理をおこなってください。
内部に水が入ると漏電、故障の原因となります。
■ 本体背面は凹凸のある場所を避けて、アンカーボルトなどで確実に壁面へ固定してください。
固定が不十分な場合は部品が外れ、落下するなど事故の原因となります。
■ 本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実におこなってください。
■ ドアをもって運ぶと本体から外れて落下する可能性があるため、おこなわないでください。
■ ねじ部品は締め過ぎないようにご注意ください。
締め過ぎますと部品の破損事故の原因となります。
■ コーキング処理のとき、コーキング材は本体フレームの縁にそってはみ出さないように、おこなってください。
コーキング材が厚い状態で本体を取り付けると、本体の取り付けができなくなります。
また無理に取り付けた場合、破損する恐れがあります。
■ 本製品の上部に別の機器を設置する場合は、本体上部 200 ㎜以上、本体正面は充電操作が可能なスペースをあけて設置してください。
ドアが 90 度開放されるため、上部に障害物があるとドアが開かなくなります。
■ 電源スイッチなしは、コンセントの一次側に別途スイッチなどの安全装置を設けてください。

各部の名称とはたらき



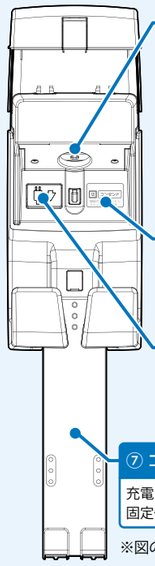
① シリンダーキー
付属のキーをシリンダーキーに差し込み、90 度まわします。
シリンダーキーが縦のときは施錠、横のときは開錠となります。

② ドア
ドアの両端にある突起部を持ち、ドアを開閉します。

ご注意　**ドアを開閉するときは、必ず突起部を持ち、手を挟まないよう、十分にご注意ください。**

③ ケーブルホルダー
ケーブルをひっかけることができます。

【 ドアを開けた状態 】



④ EV 充電用コンセント　（以下 充電コンセント）
EV の差込プラグを接続します。
適用するプラグは EV 充電用 20A 250V 専用です。
※他の差込プラグは絶対に使用しないでください。

EV 充電用差込プラグ（20A 250V）

⑤ 電源スイッチ　（ECLG のみ）
電源を「入／切」します。

⑥ リリースボタン
差込プラグを充電コンセントから取り外すときに使用します。

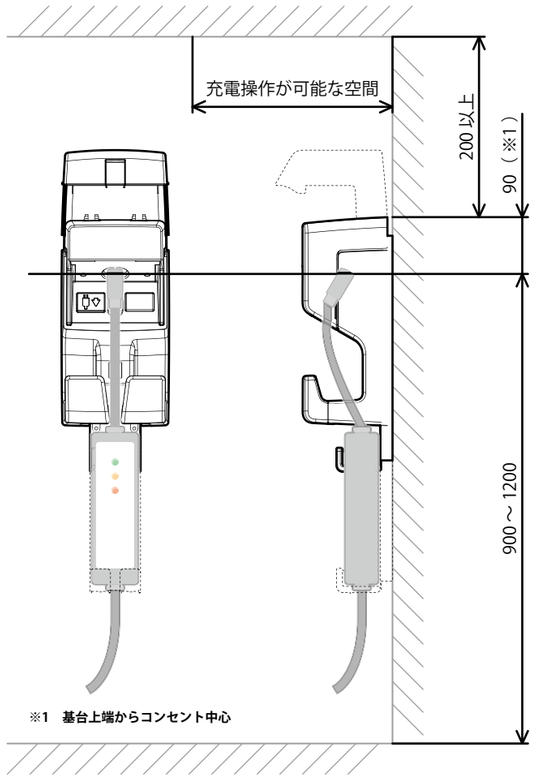
⑦ コントロールボックス固定金具　（以下 固定金具）
充電ケーブルのコントロールボックスサイズにあわせて固定位置を調節することができます。

※図の EV COMPO は電源スイッチ付きタイプ（ECLG）です。

設置が可能な高さとスペース

EV COMPO の設置には、下図に示すようなスペースを確保してください。

単位：㎜

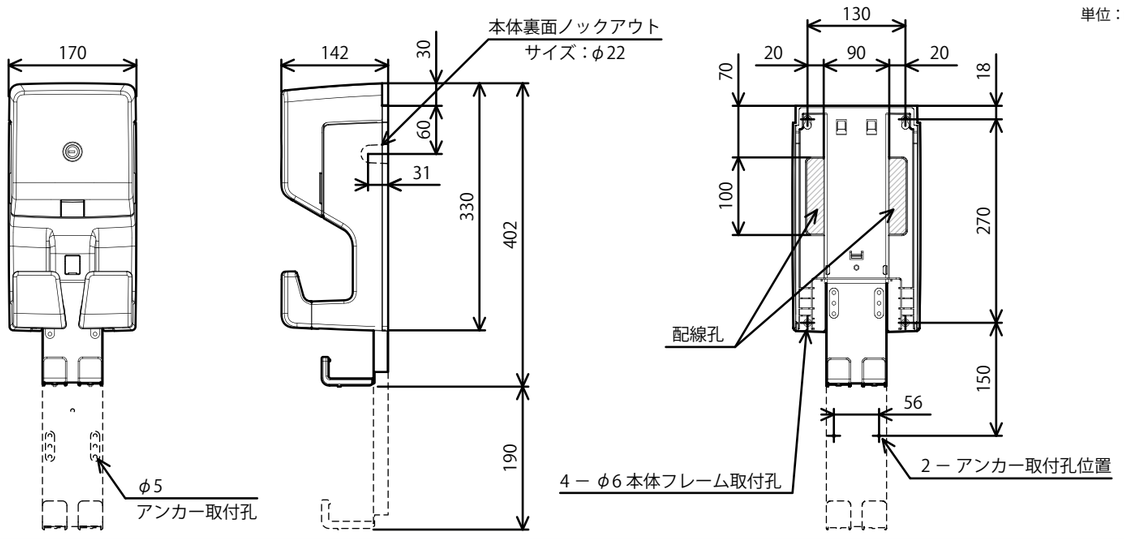


※1　基台上端からコンセント中心

**コンセント部が、地上 90 ～ 120 ㎝の高さに本体を取り付けることをおすすめしています。
またドアは上まで完全に開けて操作するため、本体上部 200 ㎜以上、本体正面は充電操作が可能なスペースをあけて設置してください。**

外形図

単位：㎜



1．設置準備

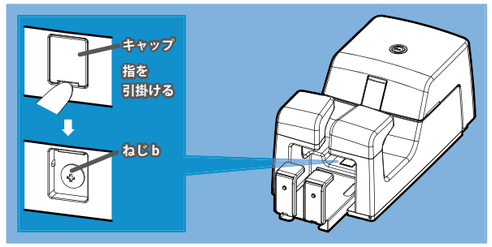
① 本体の取り外し

本体フレームから本体を取り外します。

ご注意 持ち上げた状態で取り外すと、本体フレームなどが脱落する恐れがあります。
床など平らな場所に EV COMPO を置き、本体を取り外してください。

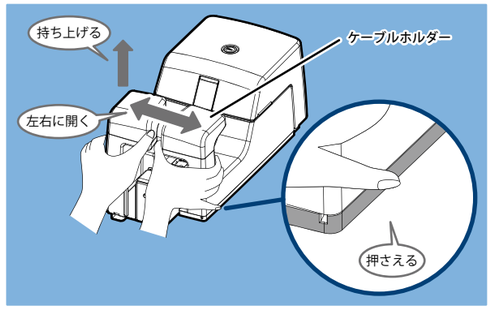
1 ねじを取り外す

① 本体中央にあるキャップの下部の隙間に 指を引掛け、
キャップを取り外します。
② 本体中央のねじを取り外します。
※取り外したねじとキャップは、固定するときに必要です。
紛失しないよう、ご注意ください。



2 本体を取り外す

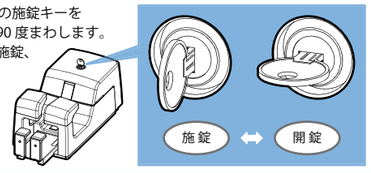
ケーブルホルダーを両手で持ち、
本体フレームを押さえながらゆっくり上に持ち上げます。



② 施錠キーの確認

本体フレームに貼付されている付属の施錠キーでドアが開錠・施錠することをご確認ください。また施錠キーおよびシリンダーキーまわりに鍵番号が記されています。
施工前に施工説明書と取扱説明書のお問い合わせ先［ 施工会社さまへのお願い ］に鍵番号を記入してください。
※鍵番号は、施錠キーを紛失した場合に必要となります。

EV COMPO を床に置き、付属の施錠キーを
シリンダーキーに差し込み、90 度まわします。
シリンダーキーが縦のときは施錠、
横のときは開錠となります。



③ 電線の引き出し

以下のポイントをご確認いただき、配線孔を開口して電線を引き出してください。

☆ 壁面を開口するときのポイント ☆

① **コンセント部が、地上 90 ～ 120 ㎝の高さに本体を取り付けることをおすすめしています。
また、ドアは上まで完全に開けて操作するため、本体上部 200 ㎜以上、本体正面は充電操作が可能なスペースをあけて設置してください。**

② **本体フレームの配線孔を使用しない場合は、
本体側面または下面のノックアウト穴をご使用ください。
※ノックアウトを開口させる場合は、
ノックアウト外周をカッターなどで切り取ってください。**

2．本体フレームとアンカーの設置

本体フレームとアンカーを設置、コーキング処理をおこなってください。

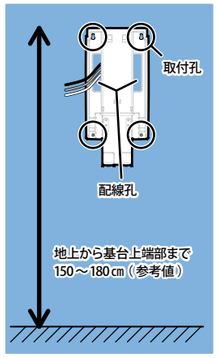
☆ 本体フレームの位置のポイント ☆

① **凹凸のない壁面に設置してください。**

② **コンセント部が、地上 90 ～ 120 ㎝の高さに本体を取り付けることをおすすめしています。
また、ドアは上まで完全に開けて操作するため、本体上部 200 ㎜以上、本体正面は充電操作が可能なスペースをあけて設置してください。**

1 本体フレームの位置を決める

上記『 ☆本体フレームの位置のポイント☆ 』をご確認いただき、設置する位置を決めます。
※固定金具は取り外さないでください。
設置後に取り付けることはできません。

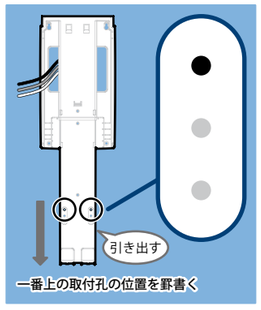


2 本体フレームを固定する

水平を確認し、本体フレームを固定します。

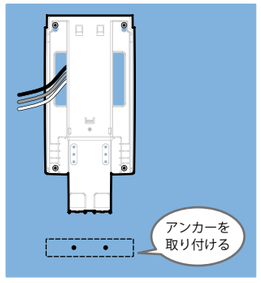
3 アンカー取付孔を罫書く

固定金具を下まで引き出します。
一番引き出した状態で、
一番上の取付孔の位置を罫書きます。



4 罫書いた位置に アンカーを取り付ける

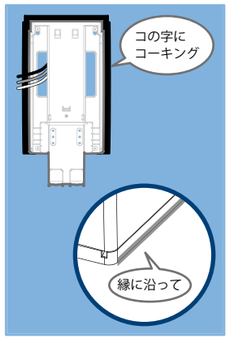
罫書いた位置にアンカーを
取り付けます。



5 コーキング処理をする

本体フレームの縁にそって、コの字に
コーキング処理をおこなってください。
本体フレームの縁よりコーキング材が
でないよう気をつけてください。

ご注意 コーキング材が厚い状態で本体を取り付けると、本体の取り付けができなくなります。
また無理に取り付けた場合、
破損する恐れがあります。



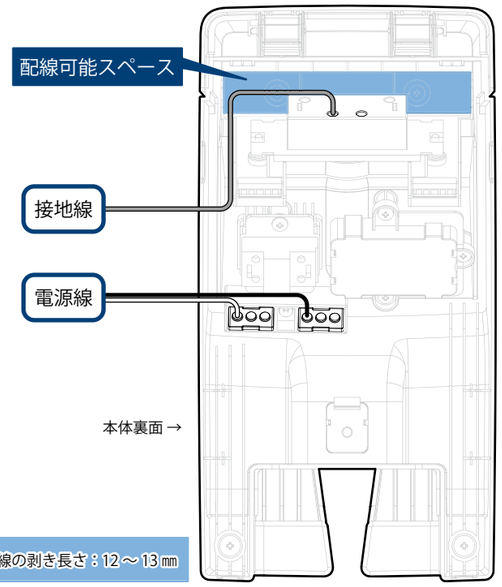
3．配線工事

電源線および接地線（ D 種 ）は結線例にしたがって確実に接続してください。

適合接続電線	600V ビニル絶縁電線（ IV ），600V ビニル絶縁シースケーブル（ VVF ） 600V 耐燃性ポリエチレン絶縁電線，600V ポリエチレンケーブル
	電源線：φ2.0 ㎜，φ2.6 ㎜　Cu（銅）単線専用 接地線：φ1.6 ㎜，φ2.0 ㎜，φ2.6 ㎜　Cu（銅）単線専用

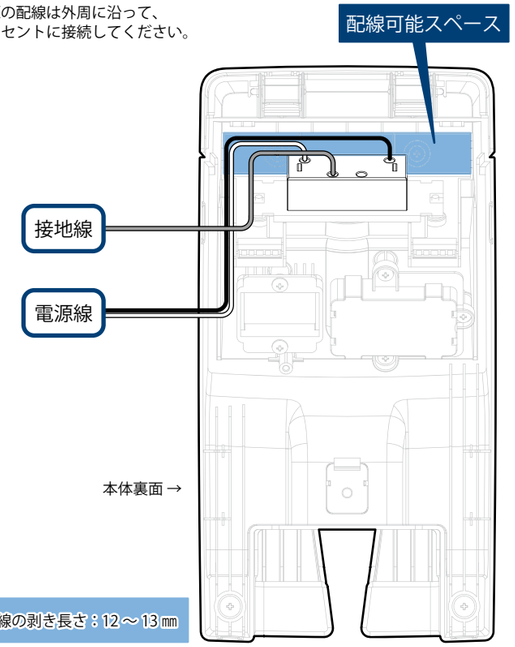
電源スイッチ付き（ ECLG ）の場合

電源の配線は外周に沿って、端子台に接続してください。
端子台は下部の 2 ヶ所です。



電源スイッチなし（ ECL ）の場合

電源の配線は外周に沿って、
コンセントに接続してください。

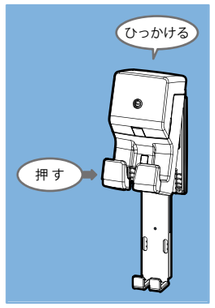


4．本体の取り付け

P.3『 設置準備 』で取り外した本体を本体フレームに取り付けます。

1 本体を 本体フレームに取り付ける

① 本体の上部を本体フレームにひっかけて
ください。
② 本体フレームのツメが本体に
ひっかかるまで、本体を押してください。

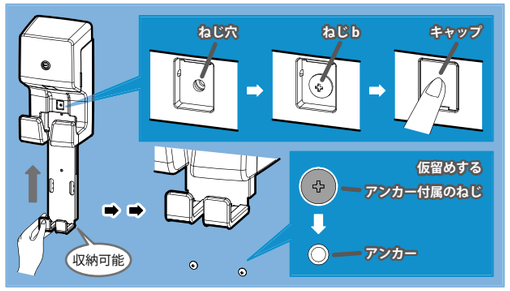


2 本体と固定金具をねじで固定する

施工前に取り外したねじを使用して本体ねじ穴部にて本体と固定金具を固定し、キャップをはめてください。

☆ **設置後すぐに EV COMPO を使用しない場合**
固定金具を本体に収納（ 出荷時の状態 ）してください。
アンカーに付属されているねじは、アンカーに仮留めしてください。

☆ **設置後すぐに EV COMPO を使用する場合**
別紙『 取扱説明書 』にしたがって、固定金具を設置してください。



5．動作確認

動作を確認します。

1 キーを開錠、ドアを開けてテスターを接続する

① 付属の施錠キーをシリンダーキーに差し込み、右に 90 度まわして開錠します。
② ドアの両端にある突起部を持ち、ドアを上まで完全に開けます。
③ テスターを充電コンセントに差し込みます。

2 テスターで電圧を測定する

☆ **電源スイッチ付きタイプ（ ECLG ）の場合**
① 電源スイッチが「 切 」の状態で、
電圧が“ 0V ”であることを確認します。
② 電源スイッチが「 入 」の状態で、
電圧が“ 200V ”で出力されていることを確認します。

☆ **電源スイッチなしタイプ（ ECL ）の場合**
① 別途で設けた安全装置の電源が「 切 」の状態で、
電圧が“ 0V ”であることを確認します。
② 別途で設けた安全装置の電源が「 入 」の状態で、
電圧が“ 200V ”で出力されていることを確認します。

3 テスターを取り外し、ドアを閉めてキーを施錠する

① 充電コンセントからテスター取り外します。
② ドアの両端にある突起部を持ち、ドアを閉めます。
③ 付属の施錠キーをシリンダーキーに差し込み、左に 90 度まわして施錠します。

動作確認後、施工説明書と取扱説明書のお問い合わせ先［ 施工会社さまへのお願い ］に連絡先をご記入ください。